



三木 浩一 議員

KOICHI MIKI



学校給食について

問 物価高騰の影響で、給食費やメニューの変更はないのか。

また、残食や臨時休業等で使用できない食材の処理はどうしているのか。地域食材を使った新たなメニューの開発やレシピの紹介などもっとアピールしてもいいのではないのか。

答 メニューに変更はなく、これまでと同等の給食を提供する。食材費高騰の対応は「地方創生臨時交付金」を活用し保護者に負担はかけない。残食等は廃棄処分しているが、再利用についても調査研究していく。レシピの紹介については、毎月の「給食だより」や平成29年発行のレシピ集などを活用していきたい。

会計年度職員の待遇について

問 待遇改善を目的にした制度改正から3年目になるが現状は、どうか。

答 再雇用での昇給や期末手当や退職手当の支給など大幅に改善している。また、本年2月には保育士や放課後児童支援員などを対象に、給料月額を3%引き上げている。勤勉手当については国においても検討課題となっている。

障がいがある就学前の子どもたちへの対応について

問 障がいがある子どもたちの入園状況はどうなっているのか。また、施設のバリアフリー化や人的配慮はできているのか。また、小学校への入学はスムーズにおこなわれているのか。

答 公立・私立で計23名が在籍している。設備については、スロープやトイレなどが必要な園に整備している。加配教員は公立で33名配置している。小学校入学については、教育支援委員会の開催・専門家や関係機関との連絡・調整・相談など適切な支援をしていく。

その他の質問事項

- 産官学の連携による農業振興と農家への支援について
- 教職員の代替や加配教員の確保について



肥塚 康子 議員

YASUKO KOEZUKA



御津体育館等再編計画の進捗状況について

問 老朽化が激しい御津体育館について令和元年12月の質問から2年半が経つが、立地場所・時期についての進捗状況を問う。



答 御津地域において「公式試合ができる体育館等運動施設の整備」を検討中である。具体的な場所・時期については耐年数等も考慮し検討していく。

問 スポーツ合宿でも市外からの利用も多いが、地域や利用者の声も反映されるのか。

答 ある程度の構想が決まれば公表し地域住民や利用者の意見も聞き、市民が利用しやすい施設機能の確保に努める。

観光地他公共施設のトイレの諸問題について

問 観光地における公共トイレ

は市の顔と考える。清掃などの管理はどのようになっているのか。

答 多くの施設でシルバー人材センターや自治会に委託している。

問 女性や高齢者は特に洋式トイレを望む方が多い。観光地他赤とんぼホールなど、大人数の集客施設でも男女問わず洋式化を進めるべきと考えるが、市としてどのように考えるのか。

答 市内外の利用者が快適に使用できるトイレになるよう老朽化などの状況を踏まえ適宜、洋式化及び多機能トイレへの改修を計画していく。

問 バリアフリートイレは現在どのような場所にあるのか。

答 たつの市役所、御津総合支所、はつらつセンター、道の駅しんぐう・みつ、たつの市民病院、本竜野・播磨新宮駅の8施設にある。



問 障がい者の方等に対応トイレの場所の周知はできないのか。

答 オストメイト対応のトイレの場所については、市のホームページへの掲載について検討していきたい。

Q&A

御津体育館等再編計画の進捗状況について/観光地他公共施設のトイレ諸問題について